

## 星空の観光名所

冬は空気が澄み、星空が美しいといわれる。県内のいくつかの宿泊施設やリゾート施設では星空をテーマとしたイベントを企画、開催している。

伊賀市内のリゾート施設では施設利用者や宿泊者向けに星空案内人による星空観賞会を実施している。志摩市内の宿泊施設では施設内の街灯を消し、宿泊者が星空を楽しめる時間を設けている。日によって星空観察会も開催され、スタッフがその日の星座や星について名前や探し方などを説明してくれる。

全国では星空を観光の目玉にしている自治体もある。その一つが長野県阿智村だ。「日本一の星空」をうたい、観光客を呼び込んでいる。2006年、環境省が実施した全国星空継続観察で「星の観察に適していた場所」の第1位に選出されたことをきっかけに、星空をさまざまな方法で楽しめるよう工夫を凝らしたエンターテインメントを通年で提供している。

阿智村の観光資源は温泉だが、星空ナイトツアーの会場「ヘブンスそのはら」の観光地利用者数は温泉に次いで多く、村有数の観光地となっている。地域の特徴に価値を持たせ、新たに観光資源化した成功例といえる。

県内では熊野市が紀伊山地に周りを囲まれていることから大都市圏からの光が届きにくく、星空観賞に適しているといわれる。星空撮影を目当てに世界遺産の鬼ヶ城や獅子岩を訪れる人もいる。

気軽に星空を楽しむならプラネタリウムもおすすめだ。四日市市立博物館や県立みえこどもの城などに設置されており、筆者も訪れたことがあるが、宇宙を流れる悠久の時間が忙しい日常をひととき忘れさせてくれた。

寒さで、気づけば体を丸めて歩いている帰宅道。時には夜空を見上げ、無数の星のきらめきに癒されてほしい。

(会員事業部 研究員 中嶋 理可)